

# 令和元年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	32	学校名	吉野高等学校
----	----	-----	--------

## 1. 取組名 木育・森育プロジェクト “クップ普及および体験会”

## 2. 活動内容

本年度から新たにスポーツを通じて木育・森育に取り組もうと林野庁も進めている“クップ”に注目し活動した。昨年3月に近畿中国森林管理局のみなさんに来校していただきクップについて講習を受け活動を開始した。

活動内容は、クップに使用される道具を地元奈良県産木材で製作し、地元小学校や体育協会に贈呈した。少しでも普及し木育・森育の新しい切り口として活用できるように計画を立て実施した。

- 7月5日（月）吉野町立吉野小学校3年生 「クップ贈呈と体験会」 …図1
- 8月22日（木）NHKならナビ 「クップ体験会」生放送
- 8月26日（月）吉野町内の幼・小・中教職員向け 「クップ体験会」 …図2
- 9月8日（日）吉野町スポーツカーニバル 「クップ体験会」 …図3
- 9月10日（火）奈良テレビゆうドキ！ 「小学生とのクップ体験会」放送
- 10月27日（日）木のまちよしのフェスタ 「クップ体験会」 …図4
- 11月9日（土）産業教育フェア（橿原イオン） 「クップ体験会」
- 11月16日（土）よしの調査隊企画 「筏流しとクップ体験」
- 2月29日（土）第2回よしの木（ウッド）フェス 「クップ体験会」中止



図1



図2



図3



図4

## 3. 成果と課題

クップは奈良県初のスポーツとして各種メディアに取り上げられスポーツを通じて木育・森育の仕掛けづくりとして多くの反響をいただいた。また世代を超えて楽しめるスポーツであり、新たな商品開発にもつながると地元企業からも声を掛けていただいている。奈良県にはクップ協会がなく、活動を今後どのように続けていくかが課題である。

## 4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

クップ用具を町内の小・中学校や体育協会に贈呈予定だが、思っていたよりも要望が多く製作が追い付いていない。生徒は想像以上の反響を受け1年を通して高い目標をもって取り組んでくれた。来年度も地域と連携し“吉野らしい”取組を継続予定である。